

横芝町の人口と世帯

〈3月1日現在〉

人口	13,099 (+1)
男	6,370 (+1)
女	6,729 (-2)
世帯	3,274 (-1)
()内は前月比	



広報

横芝

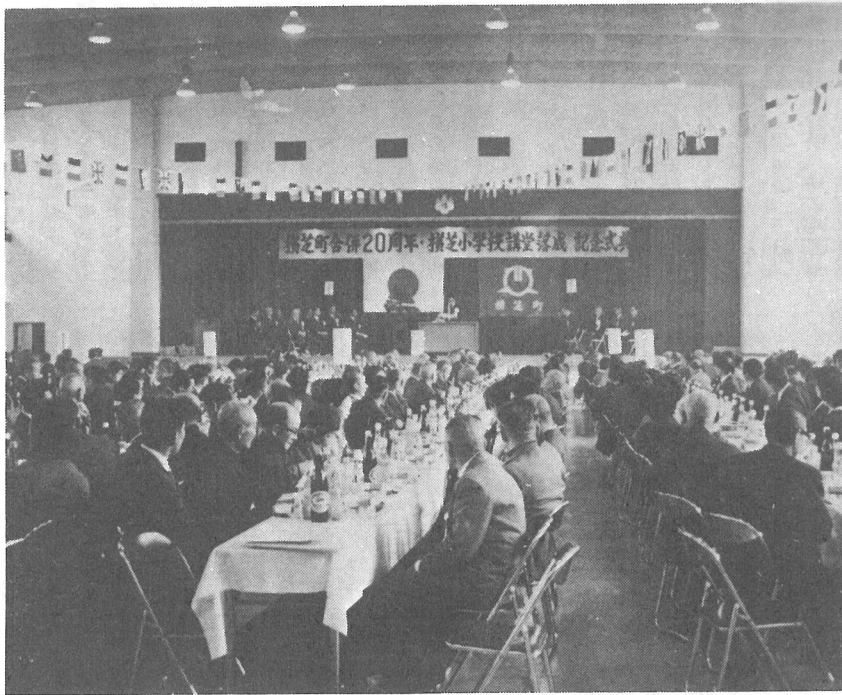
発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17



二十才の横芝町・記念式典が 新装なった横小講堂で

合併二十周年記念行事が去る三月十七日横芝小学校講堂で行われました。式典は十時から行われ開式のあと場内参列者一同が起立「君が代」が斉唱されました。

このあと町長の式辞、議会議長あいさつなどがあり、自治功労者納税・消防・交通安全・産業・福祉など各分野で尽力された一三八名の方々に合併二十周年記念表彰

が行われました。尚、記念行事の会場に当てられた横小講堂の落成祝賀会も同時に行われ、工事関係者及び土地の提供者、多額の寄付を寄せられた方々に感謝状が贈られました。更にこのあと、鳥喰下の大神楽保存会の神楽や本町出身の西崎緑若先生等によるこけらおとしが行われ記念式典及び行事は二時半頃終り散会しました。

新町のあゆみ

昭和三十年二月一日に大総・横芝・上界の三町村が合併して、新しい横芝町が誕生しました。それが今年で満二十周年を迎え去る三月十七日横芝小学校に新装なった講堂の祝賀式と合せて行われました。町村合併後の横芝町は、三十一年には児童福祉の第一歩として上界に保育所を開設、三十二年には町営の老人ホームを建設、一方では町民の健康保持のため、国民健康保険事業を始めました。三十三年二月には、農業経営者の拠点とでもいへべき旧町村の三農協が統合、三十四年に町のシンボルマークの町章を制定、役場庁舎を新築、また、同年二月には町の唯一の通信情報機関として有線放送事業が行われています。三十五年横芝町商工会を設立し商工行政の充実を図っています。また、三地区

に分散していた中学校が統合されました。三十六年、児童福祉や社会教育振興のために大総保育所開所及び上界公民館が開館されています。ゴミ処理対策が三十七年に行われ、両国地先に焼却場が建設されました。いよいよ都市化の波はおしよせ、横芝町もゴミに悩まされる時代が来しました。三十九年には郡内で初のころみとして三島・鳥喰地区の構造改善事業に着手し農業の機械化による労力の省力化と経営規模の拡大が図られました。翌四十年は、大総の保育所と小学校体育館が建設され、四十一年には学校給食センターも完成しました。四十三年に国道一二六号線が町内全線開通となり、この翌年交通安全事業の一環として、交通指導員制度が発足し町に七名の指導員が誕生しました。四十五年には待ちに待った中央公民館が落成し、施設、内容ともに充実した社会教育のスタートとなったわけです。四十六年には町民の保養場としての国民保養センターが屋形に建設され、四十七年には隣に横芝海の子どもの国が完成し、夏期には臨時バスが運行される程のにぎわいとなりました。四十八年には先に町営であった老人ホームも広域化され、坂田湖畔に立派な施設が完成しました。昨年は大総小学校の防音改築や商工会館が建設され、すっかり成人(二十周年)になった横芝町も、これから更に充実した田園都市形成を目指して、躍進することでしょう。